

オリンピック開催年に考える消費者と標準化

消費者にとって標準化は馴染が薄いように思われがちですが、実は身近に存在し、無くてはならない役割を果たしています。標準化委員会初の公開講座となる今回は、「暮らしの中の標準化」について経済産業省国際標準課の小松由紀課長補佐から、「世界のピクトグラム」について株式会社アイ・デザインの児山啓一氏からお話を伺います。

ピクトグラムはオリンピック開催年に相応しいトピックスでもあり、標準化を身近に感じていただけたらと思います。受講ご希望の方は、下記要領にてお申込みください

【開催概要】

開催日時： 2022年2月5日（土）14時～16時
開催形式： Zoom を利用したオンライン開催
参加費： 無料
申込期限： 2022年1月31日（月）
定員： 100名（どなたでもお申込みいただけます）

【プログラム】

14:00～14:10 開会あいさつ（NACS）
14:10～14:40 「暮らしの中の標準化 ～なぜ標準化が必要か～（仮）」
経済産業省 国際標準課 課長補佐 小松由紀氏
14:40～15:40 「世界のピクトグラム ～標準化で知る文化の違い～（仮）」
株式会社アイ・デザイン 児山啓一氏
15:40～16:00 質疑応答

【児山啓一氏 プロフィール】

1950年、岡山県生まれ。千葉大学工学部工業意匠学科卒。株式会社アイ・デザイン代表取締役。おもに空港や鉄道の公共サインを専門とするデザイン事務所を主宰するかたわら、図記号標準化のためにISO/TC145/SC1 案内用図記号の国際委員およびJIS 案内用図記号の委員を務める。2021年に『世界ピクト図鑑』を出版。

【申込方法】

下記フォームにてお申込みください。

<https://forms.gle/czaLbrHfaLqs4aCFA>

2月3日（木）までに、申込者にZoomの参加用URLを送信します。

上記メールが届かない場合は、nacs-hyojunka@nacs.or.jp までご連絡をください。

【確認事項】

- 配信内容の録画・録音等をご遠慮願います。
- 開催までにZoomが利用できるようご準備ください。